

様式第2

発言順序 1番

No. 1

発言通告書

平成29年11月29日

午（前・**後**）

0時29分受領

下記のとおり発言したいから通告します。

平成29年11月29日

小浜市議会議長 下中 雅之 様

小浜市議会議員 竹本 雅之

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質疑	<input type="checkbox"/> 討論	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問
[件名①] 池田中学校の問題について <p style="text-align: right;">(20字以内)</p>			
1、池田中学校の問題をどのように捉えているか。 2、池田中問題発生後の本市の対応。 3、本市における小中学校の状況。 4、それらの状況に対する対応。 5、教育長が目指す教育方針、池田中学校問題に関する考えを問う。			
[件名②] 任期付職員について <p style="text-align: right;">(20字以内)</p>			
1、任期付職員の採用状況。 2、採用方法。 3、臨時職員、非常勤職員との違い。 4、正規職員への採用。			

<p>[件名③] 交通安全対策について</p> <p style="text-align: right;">(20字以内)</p>
<ol style="list-style-type: none">1、西街道での死亡事故の再発防止対策。2、路面表示の補修状況。3、高齢者交通死亡事故多発警報発令中の交通事故防止対策および高齢者の運転に関する交通安全対策。
<p>[件名④] 除雪について</p> <p style="text-align: right;">(20字以内)</p>
<ol style="list-style-type: none">1、昨年度の反省点。2、今年度の改善点。3、雪捨て場の増設。
<p>[件名⑤] 福井国体及び大会に向けた取り組みについて</p> <p style="text-align: right;">(20字以内)</p>
<ol style="list-style-type: none">1、プレ大会の評価。2、プレ大会を終えての課題等。3、プレ大会を踏まえた今後の取り組み。

発言通告書

平成29年12月4日
午(前)・後)
9時18分受領

下記のとおり発言したいから通告します。

平成 29年 12月 4日

小浜市議会議長
議長 下中 雅之 様

小浜市議会議員 西本 清司

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質疑	<input type="checkbox"/> 討論	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問
[件名①] 小浜市の除雪対応について (20字以内)			
① 市道除雪対象路線の状況について <ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年度末までの市道除雪対象路線について ・ 除雪対象路線の本年度見直しについて ・ 本年度除雪対応における戦力等の増強について 			
[件名②] 市内の河川等災害対策について (20字以内)			
① 最近の河川や橋梁等の災害について <ul style="list-style-type: none"> ・ 地区ごとの現状について ・ 以前からの対応について ② 法整備等の対応について <ul style="list-style-type: none"> ・ 現行の災害復旧などの法整備の内容等について ③ 今後の対応等について			

発言通告書

平成29年12月4日

午(前・後)

9時34分受領

下記のとおり発言したいから通告します。

平成 29 年 12 月 4 日

小浜市議会

議長 下中 雅之 様

小浜市議会議員 牧岡輝雄

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質疑	<input type="checkbox"/> 討論	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問
[件名①] 平成30年度の重点・重要要望事項について (20字以内)			
① 北陸新幹線早期開業に向けたスケジュールについて ② JR小浜線の利便性向上について ③ 琵琶湖若狭湾快速鉄道建設にかかる基金の活用について ④ 河川改修の促進について ⑤ 水産業の振興について ⑥ 市道の整備促進について ⑦ 日本遺産ブランドを活用した広域振興について ⑧ 舞鶴若狭自動車道(近畿自動車道敦賀線)の機能充実について			
[件名②] 公共施設の総合管理について (20字以内)			
① 施設の老朽化対策は ② 施設の統廃合について			

発言順序 4番

発言通告書

平成29年12月4日

午(前)・後)

11時06分受領

下記のとおり発言したいから通告します。

平成 29年 12月 4日

小浜市議会議長

議長 下中 雅之 様

小浜市議会議員 藤田 靖人

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質疑	<input type="checkbox"/> 討論	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問
[件名①] 安全安心のまちづくり計画について (20字以内)			
<input type="checkbox"/> 空き家対策等の取り組み <input type="checkbox"/> 山林、農地への対応 <input type="checkbox"/> 空き家、空き店舗の利活用 <input type="checkbox"/> 今後の市営住宅のあり方 <input type="checkbox"/> 民間事業者との協力体制 <input type="checkbox"/> コンパクトシティーへの対応 <input type="checkbox"/> マスタープランの遂行状況 <input type="checkbox"/> 地区要望への対応 <input type="checkbox"/> 豪雨災害対応の雨水溝等の整備 <input type="checkbox"/> 今後の都市計画について			

発 言 通 告 書

平成 29 年 12 月 6 日

午 (前) ・ 後)

8 時 30 分受領

下記のとおり発言したいから通告します。

平成 29 年 12 月 6 日

小浜市議会

議長 下中 雅之 様

小浜市議会議員 風呂 繁昭

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質疑	<input type="checkbox"/> 討論	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問
[件名①] 福井県平成 28 年度市町普通会計決算発表 (20 字以内)			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 歳入、歳出とも前年度を下回り、実質単年度収支は 9 市町で赤字となった。 ・ 健全化判断比率 (特に「実質公債費比率」「将来負担比率」) について ・ 経常収支比率 ・ 県内でも非常に厳しい状況の中、今後の対策は ・ 第 3 期行政経営プラン実施中の主なものは ・ このプランの中で特に強化、力を入れているものは ・ 特に歳入、入りの政策的なものは ・ 「選択と集中」は避けられない。この決算状況を見て来年の予算編成への対応は 			
[件名②] 日本版 DMO (観光地域づくり推進法人) (20 字以内)			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本版 DMO とは、登録された事によるメリットは ・ インバウンド (訪日外国人客) 小浜市の現状と取り組みにどう力をいれていくのか ・ 地域経済の活性化に取り組み、事業者と連携して戦略的な観光事業の展開は 			

<p>[件名③]</p> <p>小浜市介護予防、在宅介護実態調査</p> <p>(20字以内)</p>
<ul style="list-style-type: none">・ 在宅医療、自宅での介護に関する意識の状況と対応・ 介護予防事業への参加状況と対応・ 要介護者の在宅生活の維持の状況と今後・ 現在の認知症、今後の対応策は・ 第7期（平成30年～平成32年）への事業計画は
<p>[件名④]</p> <p>(20字以内)</p>
<p>[件名⑤]</p> <p>(20字以内)</p>

発言通告書

平成29年12月6日
 午(前)・後)
 9時15分受領

下記のとおり発言したいから通告します。

平成 29年 12月 6日

小浜市議会議長 下中 雅之 様

小浜市議会議員 能登 恵子

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質疑	<input type="checkbox"/> 討論	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問
[件名①]			
自主防災組織 (防災士の活用と連携)			
(20字以内)			
一、自主防災組織の現状 二、地域の防災組織の活動内容 三、事業所等における防災活動 四、自主防災組織と自衛消防組織の連携 五、地区防災計画の作成 六、防災士の人数と実情を 七、防災知識普及計画			
[件名②]			
小中学生新入学用品等に低所得者への配慮を			
(20字以内)			
一、小浜市の就学援助制度について 内容及び年間支給額 対象者について申請の方法と通知 二、制服について (公取委の提言から) 三、ランドセルをランリュックに			

発 言 通 告 書

平成29年12月6日

午(前・後)

9時16分受領

下記のとおり発言したいから通告します。

平成29年12月6日

小浜市議会

議長 下中 雅之 様

小浜市議会議員 藤田善平

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質疑	<input type="checkbox"/> 討論	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問
[件名①] 広域交通網の整備推進を問う。 (20字以内)			
① 琵琶湖若狭湾快速鉄道基金の用途について ② 関西経済交流の為の湖西道路までのアクセス改良 ③ 舞若自動車道のトンネル内事故多発の解消と4車線化の現状とインター周辺環境整備			
[件名②] 河川環境の整備を問う。 (20字以内)			
① 1級河川北川の整備と流域河川(江古川、込田川、遠敷川、松永川)及び南川流域の整備			
[件名③] 農業政策を問う。			

発言順序 8番

発言通告書

平成29年12月6日
午(前・後)
9時29分受領

下記のとおり発言したいから通告します。

平成 29年 12月 6日

小浜市議会
議長 下中 雅之 様

小浜市議会議員 佐久間 博

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質疑	<input type="checkbox"/> 討論	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問
[件名①]			
<p>内外海活性化計画について</p> <p>(20字以内)</p>			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 内外海活性化計画の概要とこれまでの経緯は 2. アンケートの結果いろんな声に対して、現状の把握はどうされているか 3. 漁業、養殖、加工、研究の取り組みは 4. 教育旅行や海の体験への取り組みは 5. 観光スタイルの変化への対応は 6. 今後の人材確保の目途は 7. 事故、防犯対策について 8. 市長の内外海地区への思いは 			

[件名②]

地下水の利活用・保全について

(20字以内)

1. 「小浜市地下水利活用・保全検討委員会」の目的と方向性、今までの経過と今後のスケジュールは
2. 水循環に変化、変動などは調査で分かったのか
3. 地下水源の地下水流動解析状況は如何でしょうか。
4. 浅い地層と深い地層の地下水の水位と水質の測定でどのようなことが分かったのか
5. 大雪の消雪用水量による影響の調査は
6. 地下水利活用・保全の先進地事例は
7. 名水保護、活用が重要と思うが具体策は
8. 市長のお考えは

発 言 通 告 書

平成29年12月6日

午(前・後)

9時49分受領

下記のとおり発言したいから通告します。

平成29年12月6日

小浜市議会議長

議長 下中雅之 様

小浜市議会議員 小澤長純

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質疑	<input type="checkbox"/> 討論	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問
[件名①] 指定管理者制度について			
① 実績の総括について ② 公募における1者のみの応募について ③ 公募方法(応募資格・募集期間・指定期間・選考等)について ④ 要望・苦情について ⑤ 利用料金について ⑥ この制度の見直しについて ⑦ 今後の方向性について			
			他
[件名②] 地域包括支援センター(主に社協包括)について			
① 小浜市社会福祉協議会に委託された二つ目のセンターの現状について ② 市直営のセンターとの業務の違い・連携について ③ 社協包括の指定管理料について ④ 担当地区の選別方法について ⑤ 土日祝日への対応について ⑥ 地域見守り活動等の状況について ⑦ 市直営の委託化について			
			他

発言順序10番

発言通告書

平成29年12月6日

午(前・後)

11時06分受領

下記のとおり発言したいから通告します。

平成 29年 12月 6日

小浜市議会議長 下中 雅之 様

小浜市議会議員 熊谷 久恵

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質疑	<input type="checkbox"/> 討論	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問
[件名①] 異分野が連携した交流人口の拡大について (20字以内)			
<p>1、 インバウンドを視野に入れたメディカルツーリズムについて</p> <p>ア、 小浜病院の人間ドック受け入れの現状</p> <p>イ、 杉田玄白の医食同源の理念に基づいた食の提案</p> <p>ウ、 地域 DMO に登録された棚まちづくり小浜との連携</p> <p>2、 教育旅行をコーディネートできる人材の育成について</p> <p>ア、 教育旅行受け入れの現状</p> <p>イ、 体験メニューの新たな展開や方向性は</p> <p>ウ、 コーディネーターの育成について</p> <p>3、 教育旅行の効果について</p> <p>ア、 教育者の視点から、生徒にとってどのような効果があるか</p> <p>イ、 教育的視点をより強調するために教育者の協力は得られないか</p> <p>4、 それぞれの分野が連携していくことで磨かれ、さらに交流人口の拡大につながるかと考えるが、市長の考えを問う</p>			